

2021 年度 ジャグリング新人戦 新型コロナウイルス感染拡大防止 対策要領

2021 年 11 月 21 日
2021 年度ジャグリング 新人戦 代表 クロ助

本書はジャグリング新人戦における新型コロナウイルスの感染拡大防止を目的として作成された対策要領です。参加者（出場者、来場者）は事前に本書を通読して頂くようお願い致します。

本書は NPO 法人日本ジャグリング協会が発行する「ジャパンジャグリングフェスティバルにおける新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン第 1 版」（以下、ジャグリングガイドラインと記載）に準拠して作成しております。

尚、本イベントへの参加は別途実施する事前申込みを行った方のみとさせていただきます。尚、ここで言う参加者とは、大会への出場者、観覧や応援を目的とした来場者、運営スタッフなど、会場に入場する者すべてを指します。また、各会場には人数制限を設けさせて頂く予定です。ご理解とご協力、何卒宜しくお願い致します。

※今後の新型コロナウイルスに関する知見の集積、及び、各地域の感染状況を踏まえ、必要に応じて本書の見直しを行う可能性があります。

1. イベント開催可否の判断

本大会は現状は感染対策を実施して開催を予定しておりますが、今後の感染状況次第では中止や延期の処置をとる可能性があります。イベントの開催可否については、以下を基準に判断いたします。但し、記載事項以外にも出場者の練習期間の安全性なども考慮した総合的な判断を行うものとします。

(1)開催地にて緊急事態宣言が発令された場合

- ・中止又は延期します。

(2)開催地にて蔓延防止等重点措置その他の宣言が発令された場合

- ・各都道府県における、イベントの開催に係る方針に従い、実施の可否等について慎重に検討します。
- ・感染防止が困難であると考えられた場合には中止又は延期します。
- ・開催までに感染拡大の兆候や関連イベントにおけるクラスターの発生があった場合、各都道府県知事の協力の要請等に基づき中止や延期等の適切な対応を行います。

(3)開催地が緊急事態措置の対象とならない場合

- ・基本的には開催いたします。但し、各都道府県のイベント開催の方針や、実施する感染対策の妥当性等により開催に懸念が生じた場合は、実施の可否等について検討します。
- ・開催までに感染拡大の兆候や関連イベントにおけるクラスターの発生があった場合、各都道府県知事の協力の要請等に基づき中止や延期等の適切な対応を行います。

2. 各段階における感染防止策（参加者へのお願い事項）

本イベントに参加を希望される方は以下の内容をご確認頂き、参加の際には順守して頂くようお願い致します。(1)～(3)に記載する内容を遵守できない参加者には、入場の拒否や途中退場などを求める場合があります。ご理解とご協力をお願い致します。

※各種事項の判断基準は各大会の責任者に一任するものとします。

※本イベントは事前申込み制とさせていただきます。参加者(出場者、来場者)は事前申込みの時点で以降の内容に同意して頂いたものとみなします。

※自主的に参加を見合わせた場合や当日受付で参加をご遠慮頂いた場合には、エントリーフィーは全額返金致します。但し、手数料に関しては恐れ入りますが、返金の対象外とさせていただきます。

(1)参加募集時

参加者は以下の内容を順守願います。

- ①以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。
 - ア 体調がよくない場合
 - イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ウ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ②マスクを持参すること(基本的にマスクを着用すること)。
- ③こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- ④他の参加者、開催者スタッフ等との距離(できるだけ 2m を目安に、最低 1m)を確保すること。(障がい者の誘導や介助を行う場合を除く。)
- ⑤イベント中に大きな声で会話、応援等をしないこと。
- ⑥汗をぬぐうための清潔なティッシュ、タオルなどを持参すること。
- ⑦感染防止のために開催者が決めたその他の措置を遵守し、開催者の指示に従うこと。
- ⑧イベント終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、開催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
- ⑨イベント参加前も節度ある行動を心掛けること。

感染してから自覚症状が出るまでの期間にも他者へ感染させる場合があるので、イベント参加前 2 週間は節度ある行動をお願い致します。新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCoA)の使用を推奨します。

【事前アンケートの実施】

参加者には事前に以下の電子アンケートを実施予定です。(内容については若干の変更を行う可能性があります)

※個人情報の取り扱いには十分に注意致します。また、取得した情報は感染発覚時などに緊急連絡が必要となった場合以外には使用しません。

※取得した情報は大会終了後、一か月程度を目途に廃棄致します。

- (i) 氏名、年齢、住所、連絡先(電話番号)
- (ii) イベント前 2 週間における以下の事項の有無
 - ア 平熱を超える発熱

- イ 咳(せき)、のどの痛みなど風邪の症状
- ウ だるさ(倦怠(けんたい)感)、息苦しさ(呼吸困難)
- エ 嗅覚や味覚の異常
- オ 体が重く感じる、疲れやすい等
- カ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
- キ 同居家族や身近な知人で感染が疑われる方の有無
- ク 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航又は当該在住者との濃厚接触の有無

(2)受付時

当日の受付では、当日の体調を確認させていただきます。尚、受付では参加者が密になること防ぐ目的で以下の対策を実施いたします。

※検温や確認事項の結果は記録させていただきます。予めご了承ください。

- ①受付窓口には、手指消毒剤を設置します。
- ②体調不良のある者には参加しないよう再確認します。
- ③受付時に検温を行い、発熱のある者は参加をご遠慮願います。
ここで発熱とは暫定的に他の内科疾患に準じて 37.5°C以上とします。検温は非接触型体温計を使用します。
- ④人と人が対面する場所は作らないようにします。また、場合によっては口頭注意を行い対面状況を作らないように努めます。
- ⑤参加者が距離をおいて並べるように目印を設置します。
行列は密集しやすい場所です。距離を置いて並べるよう、できるだけ 2m を目安に(最低 1m)の間隔に目印を設置します。
- ⑥受付を行うスタッフは、マスク等の感染防止策を行います。
- ⑦受付場所での書面の記入や現金の授受など、接触感染のリスクがある行為は行わないようにします。(口頭確認を行い、確認結果の記入行為などはすべてスタッフが行います)
- ⑧ マスク等防護具の持参を確認します。

(3)イベント中

参加者の方はイベント中、以下の事項を遵守して頂くようお願い致します。

※演技中にこれらの行為を行いたい場合は、大会 2 週間前までに運営に連絡ください。

- ①ジャグリングの内容に配慮し感染のリスクとなる技は避けること。
一般に、ジャグリングイベントにおいて、道具、手、床面は汚染される可能性があります。接触感染対策に留意する必要があります。

ア)道具が顔に触れないようにすること。

道具が顔に触れる事は接触感染のリスクになると考えられます。イベント中は、イーティングや道具を啜る技など直接粘膜へ接触する技は禁止とします。また、ストールやバランス、その他の技について、顔を使ったものについても禁止とします。個々の技について規定することは困難ですが、マスクをしたままできない

技は避けるべきであることを一つの目安とします。

イ)道具の共用を行わないこと。(パッシング等を含む)

道具の共用は接触感染のリスクとなることから、本イベントでは道具の共用を禁止とさせていただきます。また、パッシングやスティールなどの複数人が密となる行為も禁止とさせていただきます。

※道具の破損等やむを得ず道具の供用を行う必要がある場合は運営までご相談ください。

ウ)ドロップした道具を拾う際に配慮をすること。

ドロップした道具が使用者から離れていく場合、拾いに行く過程でソーシャルディスタンスが保てなくなる可能性、他の参加者にぶつかるまたは拾われる可能性があります。ドロップした道具はなるべく自分で拾うこと、ドロップした道具が飛散しないようジャグリングする際の向きや位置に注意するようお願い致します。

②マスクを正しく装着すること。

参加中は飛沫を飛ばさないように、鼻と口を十分覆う正しい方法でのマスクの装着をお願い致します。但し、演技中や飲食中、周囲の人と2m以上の距離が十分に確保された上で会話を行わない場合などの飛沫感染のリスクが著しく低いと考えられる場合には、マスクを外しても構いません。

※マスクは外す際は袋に入れるなど、第三者の触れる可能性のある場所に放置することのないよう、取り扱いには十分に注意願います。

※内閣官房の公開している情報に基づき、不織布マスクの使用を推奨しております。

以下のサイトの情報に準拠しておりますので、ご参照ください。

<https://corona.go.jp/proposal/>

③手洗いを十分に行うこと。

手指衛生は感染防止に非常に有効です。入退場の際、休憩の前、その他汚染された可能性のある時には手洗い、あるいは、アルコール消毒をお願い致します。

④参加者同士の間隔を開けること。

飛沫が飛散する距離は1~2mとされます。参加者同士は2m以上、最低1m離れるようお願い致します。また、イベント中はスタッフによる巡回や館内放送などで注意喚起を行いますのでご承知おきください。(障がい者の誘導や介助を行う場合を除きます。)

⑤大声を出さないこと。

大きな声を出すことは飛沫の飛散のみならず、より感染リスクの高いエアロゾル発生リスクとなります。参加者は必要以上に大きな声を出さないようお願い致します。

特に演技の観覧中の応援については、発声ではなく拍手で行うようお願い致します。

⑥タオルを共有しないこと。

スポーツに伴い汗をかきますが、汗は一般に感染性はないものとして扱われます。ただし、汗を拭う際に目・鼻・口に触ることは感染の原因になる可能性があります。ジャグリング中の手指は汚染されることが多いので、直接顔に触れないようご注意ください。また、タオルの共有は行わず自前のものを準備するようお願い致します。

⑦イベント外でも良識ある行動をすること。

イベント外の話であり強要できることではありませんが、イベント前後での大人数での会食はなるべく避け、各自治体などのガイドラインに沿った対策をした店舗をご利用ください。宿泊はなるべく個室にし、十分に感染対策のされた施設を選択ください。その他、人込みに行かない、イベント外でも適切にマスクを着用するなど、良識ある行動をお願い致します。また、COCOAの使用を推奨します。

⑧顔を触らないこと。

手指衛生を徹底しても、ジャグリング中には手指は汚染される可能性が高いです。顔(特に目、鼻、口)には直接触らないようご注意ください。

⑨ジャグリング道具の消毒、清掃を行うこと。

ジャグリング道具は接触感染の原因となる可能性があります。入場前、退場後には道具を消毒または清掃するようお願い致します。会場には消毒コーナーを設けます。

ジャグリング道具の素材や技の特性によって事情が異なるので、細かな方法については指定しません。消毒・清掃のタイミングは入場前、退場後、その他汚染されたとと思われるタイミングを推奨します。

尚、スタッフが使用するマイクなどの備品については、原則的に一人の者が使用することとし、複数人で使用しないようにします。別の者が使用する場合は、都度消毒を行います。

(4) 開催中の環境整備

イベント開催中の環境整備として以下を実施致します。

①換気の実施

通気性が高いほど安全な可能性が高いので、可能な限りドアや窓の開放に努めます。換気扇があれば常に稼働させます。時期的に会場内の気温が低いことが予想されるため、来場の際には防寒着などを着用することを推奨します。

また、当日の気温状況と会場設備次第ではエアコンを稼働させる可能性があります。その際には定期的な換気を行います。

②環境の消毒

多くの参加者またはスタッフが触れる部分は定期的に消毒します。ドアノブや練習場所の主要な床面など、来場者が触れる可能性が高い場所を中心に消毒を行います。

③ゴミの管理

鼻水、唾液などが付いたゴミは感染のリスクがあることから、本イベントではゴミは各自で持ち帰って頂くようお願い致します。会場内にゴミ箱は設置致しません。ご理解とご協力をお願い致します。

④手洗い場所

手洗いは会場内のトイレなどの洗面台をご利用ください。

- ・手洗い後の手拭きにはマイタオルをご利用ください。
- ・アルコール等の手指消毒剤も適宜ご活用ください。

※アレルギーなど何らかの理由で手洗いやアルコール消毒が難しい場合は事前に運営までご相談ください。

⑤ソーシャルディスタンスが保たれるための目印

受付などに床面に並ぶ際の目印や椅子に使用不可を示す印を行う場合があるので、順守願います。

演技の観覧や休憩時について、既設の椅子がある会場では左右前後で一席飛ばしで着席し、隣接することのようをお願い致します。床に座るタイプの会場では、できれば2m、最低1m離れて座るようお願い致します。スタッフによる指示を行う場合もありますので、ご協力を宜しくお願い致します。

⑥飲食スペース

各会場の飲食に関する規定は別途連絡致しますが、飲食中は感染リスクの高くなりやすい場面ですので、ソーシャルディスタンスの確保や手洗いの実施、大声での会話を控えるなどの対策をお願い致します。

3. その他

本資料とは別に、当日までに以下の情報を周知致します。

- ・各会場における感染発覚時の緊急連絡先など、必要な連絡先をまとめた情報。
- ・各会場の個別の規定事項。